

# 平成30年9月20日会議概要

## 第1 日時

平成30年9月20日（木）午前9時00分から午後2時30分までの間

## 第2 出席委員

石川委員長、渡部委員、平林委員、長谷委員、森委員

## 第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、近畿管区警察局京都府情報通信部長

## 1 委員報告

### (1) 府議会開会

**（石川委員長）** 9月13日、府議会の開会に出席し、新任理事者として植田警察本部長の紹介をいたしました。

### (2) 京都府警察柔道及び剣道大会

○ **（石川委員長）** 9月14日、亀岡市内で開催された京都府警察柔道及び剣道大会に出席しました。大会の冒頭、私からの挨拶の中で、凶悪事件に立ち向かい毅然と対処するため、武道訓練に励んでもらいたいと話しましたが、昨日（9月19日）、宮城県で警察官が殺害されるという凶悪事件が発生し、まさに術科の重要性が現実の問題となっていると感じています。いついかなる事案が起こるかわからないので、それにひるむことなく対処できるよう、気力・体力・胆力を日々蓄積してほしいと思います。

○ **（森委員）** 大会当日の午後、女性警察官の柔剣道の個人戦を中心に視察をしてきました。日頃からしっかり鍛錬されていると感じるとともに、中京警察署長自らが試合に出場しておられる姿が印象的でした。

### (3) 大津警察署との共同によるイクボス宣言

**（石川委員長）** 今回のイクボス宣言は、府県境をまたいで隣接する山科警察署と滋賀県大津警察署の幹部が、働き方改革に率先して取り組む目的で実施されました。署長以下の幹部が、このような宣言をするということには大きな意義があると思います。大津警察署と情報共有を図りながら推進していくことから、双方の競争意識が高まり、より改革が進展し、内容が充実していくものと考えています。

## 2 報告事項

### (1) 平成30年8月末の犯罪情勢について（暫定値）

生活安全部長から、平成30年8月末現在の刑法犯認知件数や府下重点抑止犯罪である自転車盗、性犯罪等の認知状況等について、また、刑事部長から、刑法犯検挙件数や検挙率等について報告があった。

**石川委員長**から、「小学生や中学生が施錠をしないで自転車盗の被害に遭っている率が高いと思う。高校生や大学生に施錠を指導するよりも、小学生や中学生の段階で指導

を強化する方が効果的ではないか。」旨の発言があった。

**(2) 平成30年8月末における特殊詐欺抑止対策推進状況と分析結果について（暫定値）**

刑事部長から、平成30年8月末現在の特殊詐欺の検挙状況や抑止対策の主な効果的事例、月別認知状況の推移、犯行手口、水際阻止状況等について報告があった。

**(3) 六代目会津小鉄会幹部らによる祇園・木屋町地区における風俗店等に対する組合費名目のみかじめ料恐喝事件の検挙について**

刑事部長から、組織犯罪対策第二課及び南警察署等合同捜査班は、祇園・木屋町地区の風俗店・飲食店等から、組合費名目に「みかじめ料」として現金を喝取したとして、平成30年9月17日、会津小鉄会幹部と配下組員等11人を逮捕した旨の報告があった。

**(4) 平成30年8月末現在の交通事故発生状況**

交通部長から、平成30年8月末現在の京都府内の交通事故発生状況、地域別・時間帯別等の死亡事故の状況等について報告があった。

**3 本部長報告**

本部長から、

- 昨日（9月19日）、宮城県で発生した警察官殺害事件については、今一度、対処訓練や装備資機材の配置の見直しを図るなど、同種事案が京都府下で発生することがないように努めていきたい。
- 公安委員長から働き方改革について言及があったが、働き方改革に限らずいろいろな施策を実施するに当たっては、それぞれの目的と対象を意識し、的確に施策が浸透するよう努めていきたい。
- 刑法犯認知件数の中で、小学生の施錠なし自転車の被害が多い状況にあり、将来的に問題が発生するおそれがあることから、しっかりと指導が行き届くようにしたい。
- 会津小鉄会組員による組合費名目のみかじめ料恐喝事件を検挙することができた。今後もしかるべき捜査や諸対策を推進していきたい。
- 交通事故防止対策については、先週、交通部内で行われた事故分析の戦略会議に出席した。その結果、交通事故の発生状況に当を得た諸対策を講じている警察署の交通事故発生件数は減少している状況が見てとれたので、各警察署に対して指示を徹底した。旨の報告があった。

**第4 個別会議等**

**1 審議事項**

**(1) 運転免許関係行政処分について**

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、13件の行政処分を決定した。

**(2) 業務不履行の申出による契約解除について**

運転免許試験課調査官から、平成30年度指定自動車教習所職員講習委託業者が業務不履行を申し出たことについて説明があり、審議の上、委託契約解除を決定した。

**2 報告事項**

**(1) 家庭裁判所との意見交換会に向けたレクチャーについて**

少年課長から、平成30年10月11日に京都家庭裁判所で行われる京都府公安委員会と同裁判所との意見交換会に向け、少年非行の現状等について説明があった。

**(2) 第39回捜査用似顔絵講習会の開催について**

鑑識課長から、警察職員に対して捜査用似顔絵の作成に必要な知識・技能を習得させるため、平成30年10月1日に警察本部で開催する第39回捜査用似顔絵講習会及び同月4日に開催する審査会の概要について報告があった。

**(3) 「京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり計画」の改定について**

警務課企画調整室長から、平成16年に制定された京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり条例に基づいて策定された、京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり計画については、これまで2回にわたって改定されてきたところ、現行計画は平成30年度で満了となることから、新たな改定計画案の概要について報告があった。

**(4) 福井県警察に対する京都府警察職員の特別派遣について**

警備第二課担当補佐から、警察法第60条1項の規定により、福井県公安委員会から京都府公安委員会になされた援助の要求に対する京都府警察職員の派遣について報告があった。

**(5) 当面の行事予定等について**

公安委員会補佐室室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

**3 直接聴聞**

銃砲刀剣類所持等取締法違反（1件1人）に対する直接聴聞を実施し、審議の上、行政処分を決定した。